

多重・分散型国土軸の形成と災害時の リダンダンシーの確保について

【担当省庁】国土交通省

「京都縦貫自動車道」を平成 26 年度に全線完成

- ◆ 国土のリダンダンシーの観点から安全性の向上を図るとともに、地域経済の活性化を実現するため、日本海側国土軸と太平洋側国土軸を連結する「京都縦貫自動車道」を平成 26 年度に全線完成していただきたい。

※ 丹波綾部道路（京丹波わちIC～丹波IC）（平成 26 年度完成）

「山陰近畿自動車道」（鳥取豊岡宮津自動車道）を直轄国道に 指定

- ◆ 「全国的な自動車交通網を構成する道路」にもかかわらず、府県が整備しているが、日本海国土軸の形成には不可欠な道路であり、国が責任を持って整備し、ミッシングリンクの解消を図っていただきたい。
- ◆ 大宮森本IC～網野IC（13 km）を国による早期事業化するとともに、網野IC以西のルートを決定していただきたい。

「新名神高速道路」の早期全線開通と直轄国道の一体整備

- ◆ 開通後 50 年を経過する名神高速道路の更新工事に備え、代替道路となる新名神高速道路を早期に全線開通していただきたい。
- ◆ 新名神高速道路と学研都市を結び、木津川右岸地域の振興を図るとともに、災害時のネットワークを強化するため、危機管理上重要な国道 24 号の代替路線であり、国による調査が開始された宇治木津線を国道 24 号寺田拡幅事業と接続し、一体整備していただきたい。

京都府の現状・課題等

路 線 名			要 望 内 容
高規格幹線 道路	京都縦貫自動車道	丹波綾部道路	京丹波わち IC ～丹波 IC の事業促進 (平成 26 年度完成)
	新名神高速道路	城陽・八幡間	事業促進 (平成 28 年度完成)
		大津・城陽間	事業促進 (平成 35 年度完成)
		八幡・高槻間	事業促進 (平成 35 年度完成)
地域高規格 道路	山陰近畿自動車道 (鳥取豊岡宮津自動車道)	野田川大宮道路	事業促進 (平成 28 年度完成)
		大宮・網野間	国による早期事業化
		網野以西	国によるルート決定
	宇治木津線	城陽・木津間	国による早期事業化

【京都府の担当部局】

建設交通部 道路計画課 075-414-5246